



晴天の心

立教 189 年 9 月号

大阪府富田林市寿町 4-9-10

URL: www.tomiishi.net

TEL: 0721-23-3466 090-5243-4669

月次祭 9月19日(土) 午前10時～

婦人会例会 9月9日(水) 午前10時～



9月は、御霊祭の月です。

教会では19日の祭典時に、教会の祖霊社にお祀りしているご先祖さまに、祭文を奏上して、日頃のご守護をお礼申し上げます。どうぞご参拝ください。各家庭で、御霊社があるご家庭では、出来ればお彼岸の期間もしくはその近辺で、御霊祭を行わせていただきますので、ご連絡のほどよろしくお願いいたします。

...

8月2日(日)にこどもおぢばがえりにて、写真撮影会を実施しました。

参加者は私を含めて6名。うち4名ははじめてのこどもおぢばがえり。



天理駅に集合して天理本通りを歩いて中河詰所で、昼食。日曜日ですからカレーライス。皆さん具だくさんの美味しいカレーライスをおかわりされていました。その後、おぢば参拝。回廊ひのきしんの元気なかけ声を撮影して、こども横町からアタックワールド、南河内支部鼓笛隊の練習風景の撮影と暑い中、これは楽しいと夢中になって撮影されていました。最後に鼓笛隊の宿舎、高安詰所で、休憩して無事解散となりました。

神さんの目からすれば、陽気遊山しておぢばを楽しんでおるなあ。と見てもらえたかなと

思っています。次は、銀杏並木の紅葉撮影会となりそうです。

おぢばにかえって、参拝して喜んで帰ってもらえる。ありがたいことです。

...

7月30日、久しぶりに愛石分教会を尋ねました。

神殿教職舎の傷みが激しいことから、一部を更地にして神殿普請をされるということで、昨年より苦心されています。その様子を記録しておきたいと思い、また、愛石の会長様に少しでも元気になっていただけたらと思い参拝させていただきました。今は少し離れたところで暮らされているということでしたので、到着直前



に連絡してお会いさせていただきました。元気なご様子で参拝したことをとても喜んでおられました。参拝場は教職舎から集められた荷物で一杯でした。上段のあるしっかりした神殿からは、初代会長様がその時精一杯精魂込めて普請したことが伝わってきました。真理恵いわく、とても強くしっかりした人が護ってくださっていると感じた。ということです。これからまだまだいろいろ思案することが多いでしょうが、神にもしっかりもたれて通っていただけたらと思いました。



...

今回の原稿は、旅先で書いています。

昨日、移動中の電車で、通路を挟んだ反対側に幼い子供を連れた母親が座っていました。線路を走る鉄道の振動が心地よく、少しうとうとしていると、子供がむずかりました。

何かが気に入らないのか、それとも何かに驚いたのか、まだ言葉をほとんど話せない幼子は、母親の問いかけには答えません。戸惑っている母親を尻目に、子供は大きな声で叫び続けています。果たして何が気に入らないのでしょうか。

「安心して居よ／＼。どんな事であろうが、こんな事であろうが、道の上ならどんな事であろうが、理が残る」

しばらく様子を見てみると、困り果てた母親は子供に問いかけるのを諦め、最後は両手で優しく抱きしめていました。すると、子供は安心したのか、気に入らない何かを忘れてしまったのか、急に大人しくなり、車内に静けさが戻ってきました。

たとえ自分の問題は解決していなくても、母親の胸に抱かれた幼子は、安心して静かに眠っています。親の懷に抱かれた

た安心感が、慣れない電車で感じていた不安や不満を上回ったのでしょうか。

スヤスヤと寝息を立てる幼子の姿を見てみると、すべてを包み込んでくれる親の存在のありがたさを感じます。さあ、旅先でもまず遥拝して、一日を始めることにしましょう。(岡)

...

明治 33 年 12 月 31 日 山田清治郎身上願

【本指図】

さあ／＼尋ねる事情／＼、さあ／＼尋ねる処は、余儀無く尋ねるであろ。まあ一つどういう事にも何よの事もどういふもので、こういう事になると思う。思うやない。

どんな事も、こんな事も、世上にも同じ事、中に一つ、まあ危ない処も遁れるは、年々の道理で遁れる。どけな辺所な所、もう危ない所でも、残りて来るは頼りた理である。

又、わき／＼の処、内々何故であろうと思う。思うやない。必ず思うやない。どんな難しい中でも、抜けて救かる処、聞き分けにやならん。何でこういう事になると必ず思わず、よう聞き分け。

道というは、世上は同じ一つ通りて居る。頼りありても分からん。こんな事と思う。思うやない／＼。どんな事であろうが、この心理に皆一つの理なら、明らかなる処に成る程に。



今日の
おやのことば

「安心して居よ」
安心して居よ／＼。どんな事であろうが、
こんな事であろうが、道の上なら
どんな事であろうが、理が残る。

おさしづ 明治33年12月31日



案じな／＼。安心して居よ／＼。どんな事であろうが、こんな事であろうが、道の上ならどんな事であろうが、理が残る。末代の理、

この理聞き分け。一代と思たら長いようで短い。短いようで長い。
この道の一つの理、なか／＼艱難通らして暮れた者もある。これも名残れば末代の理。
あちらの書物、こちらの書物に届く理残る。留まる理治まったる。
こんな事と思うやない。これだけ、丈夫な心持ってくれるがよい。

いろいろなところで聞かされる、「末代の理」。おさしづで、書かれている使い方と普段講話などで聞かされるところとちよっとしたずれがあるように思うのです。

このおさしづでも、「名残れば末代の理」とある。続いて、あちらこちらの書物にその行ってきたことが書き残されることが末代わたって伝えられることが、末代の理と書かれている。大切なことは、その人がおこなってきた様々なことを、きちんと書き残すことがまず伝えるために大事となると思うのです。神様はそれらのことをしっかり受け取って、もたれかかってきた人を必ず助けてくださる。しかし、人はその人の行ってきたことすべてを見ているわけは無いから、出会ったそのときの行いだけで判断してしまう。誤った認識をした人であっても、後日、その人のことが書かれた書物に出会う事によって過ちに気がつくこともあるかもしれない。書物に残すということは、末代残るということになるのでしょうか。

この夏、ほぼ40年ぶりぐらいに上高地を訪れた。

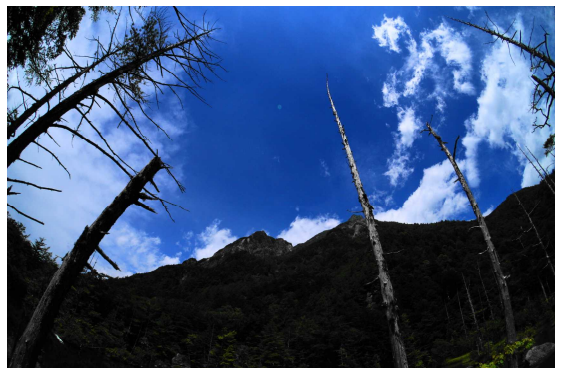
以前訪れたときは大阪から夜行急行で松本まで乗り換えて新島々まで行き、そこからバスで訪れた。今回は、高山から中部縦貫道を使って平湯温泉あかんだら駐車場まで車で行って、そこからバスとなった。バスは終点まで乗らずに、大正池で下車。そこから歩くことにしました。梓川沿いの遊歩道をゆっくり散策して歩くのですが、日頃の運動不足が露呈。

かなりのスローペースで歩きました。

40年くらい前の訪れたときの印象と大きく変わったのは、人の多さ。シーズンということもあると思うのですが、とにかく人が多い。次に、梓川沿いに沢山あった立ち枯れた木々が目立たなくなったこと。かつて水中にあった立ち枯れのシラカバやカラマツの木々は、大雨のたびに倒れて水没しているようです。印象が変わってしまうほどの変化でした。

そして、河童橋から歩くこと約1時間の明神池の周辺も人が多いだけでなくずいぶん変わってしまったように思います。もっと静かな落ち着いた場所のように記憶していたのですが、有名観光地の宿命と言える騒がしさでした。

明神池まで歩いて、すれ違う人の中でほんの少しだけ、挨拶を交わしていました。少人数のトラッキングパーティは挨拶をしてくれます。が、10名以上の大集団となると挨拶どころか、道一杯に広がって我が物顔に歩く集団に何度か遭遇しました。上っ面だけのわか登山グループは、ご遠慮願いたいものです。そして、欧米人や中国人の場所をわきまえない行動にはここでも出くわしました。自然を楽しむことが出来ない、命が今あるのは、この豊かな自然があってこそそのものと知れば、とても出来ないような行為を行う。これは日本人でも集団になってしまうと個人としては駄目だとわかっているのに、集団同調圧力が働いてしまうのでしょうか。とても残念なことだと思います。



とても美しい景色を楽しみながら、とても残念にも思ってしまった上高地でした。

全教一斉にをいがけデー 9月28日～30日



家庭や職場など身近なところから にをいがけ

大阪教区

おぢば伏せ込み総出ひのきしん
日時：9月5日（土）

予備日9月12日（土）

*雨天順延の連絡は前日16時以降、
ホームページなどにて公開します

集合：10時

解散：11時15分

南河内支部担当場所
⑦西支所南側付近



陽気ぐらし講座

10月12日（月・祝）

*大典分教会 10時～

*富田林市民会館
松の間 13時30分～

*参加費無料

どうぞ心のリフレッシュに
お越しください

各会場へのアクセスは、
支部ホームページを参照下さい

※支部一斉活動日

集合 眞隆分教会

9月30日 13時

〒586-0002 河内長野市市町1038-1

【活動内容】

参加者が4名程度のグループに分かれて教会周辺の住宅地への個別訪問、およびリーフレット配布。

終了後は各組での行事。

※主要各駅でのにをいがけ

9月28日～30日 9時～1時間程度

*28日（月） 教会長・ようぼく路傍講演の日

*29日（火） 教区一斉神名流し

*30日（水） 神名流し

【集合場所】・河内長野駅・三日市町駅・富田林駅
・金剛駅・滝谷不動駅・喜志駅

【活動内容】駅前での神名流し・路傍講演・リーフレット配布を行います。

*どちらの活動もどなたでも参加いただけます。

どうぞ、誘い合って参加下さい。

各会場の場所については支部ホームページを参照下さい。



天理教南河内支部 河内長野市小塩町333 Tel64-1911

<https://minamikawatea.net>